

**製品名: BNP マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80611**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

**抗原情報**

遺伝子名	BNP
別名	BNP; NPPB
遺伝子 ID	4879.0
SwissProt ID	P16860
免疫原	ヒト BNP のアミノ酸配列 (Cys-Phe-Gly-Arg-Lys-Met-Asp-Arg-Ile-Ser-Ser-Ser-Ser) に対応する合成ペプチドを KLH に結合させたもの。

**背景**

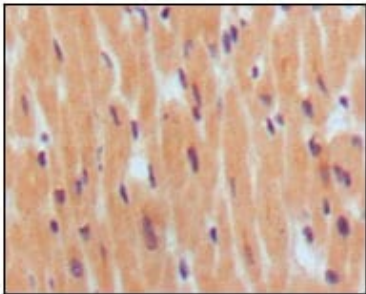
BNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）は、心房性ナトリウム利尿ペプチド（ANP）、BNP、C型ナトリウム利尿ペプチド（CNP）、

ウロジラチンを含む、構造的に類似したペプチドホルモンのファミリーに属します。ANP と BNP は主に心臓ホルモンとして作用し、それぞれ主に心房と心室で産生されますが、C型ナトリウム利尿ペプチドをコードする遺伝子は主に脳で発現します。BNP は、ナトリウム利尿作用、血管拡張作用、レニン阻害作用を持つペプチドホルモンとして血中を循環しています。これは主に、容積拡大と圧負荷に反応して左心室心筋細胞から分泌されます。これらのペプチドは、2つのシステイン残基間のジスルフィド結合を持つ、共通の17アミノ酸の環状構造を特徴とします。この環状構造は、さまざまなナトリウム利尿薬間で高い相同性を示します。

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト正常心筋の免疫組織化学分析。DAB 染色による BNP1 マウス mAb を使用して細胞質の局在を示しています。